



## 会議議事録

会議名	2022年度 第1回 日本リハビリテーション病院施設協会 研修委員会 実務班 会議
-----	---

### 開催概要

開催日時	2022年4月13日(水) ( 開始時刻 17:30 ~ 終了時刻 18:30 )
開催場所	Web会議
出席者 8名	委員長: 佐藤吉冲 委員: 吉永勝訓、角田賢、内田陽子、吉住修一、大住雅紀、岡野英樹、晴山剛行 欠席: 白石浩隆、金子祐紀 (敬称省略)

議事内容	
<b>【事業の進捗状況の確認事項】</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>● 委員改選に際し、5/28 定時総会以降実務班委員継続については協会事務局より改めて連絡がある。</li><li>● 今年度の研修計画について</li></ul>	
1. 令和4年度リハビリテーション研修会(例年12月、3月開催)	
■ <b>第1回リハビリテーション研修会</b>	
「リハビリテーション病院に対する病院機能評価の実践」(LIVE&オンデマンド配信)	
➢ 日時: 令和4年6月18日(土) 13:00~16:00	
➢ 内容: 「事務・診療・看護サーベイヤールからみた病院機能評価のポイント」	
➢ 講師: 宮井一郎氏 (当協会理事/森之宮病院 院長代理)	
澤山 浩氏 (特定医療法人岡谷会 事務局長)	
渡邊 進氏 (熊本機能病院 副院長)	
伊東由美子氏 (長崎リハビリテーション病院 副院長)	
※リハ協『News Letter』No33で発信済み	
■ <b>第2回リハビリテーション研修会</b>	
〈研修会テーマ案〉	
➢ 地域医療構想について	
➢ 医師の働き方改革について	
➢ 多職種連携について	
➢ 人材育成について	
➢ 当協会に期待することについて	
➢ PT・OT・ST協会のこれから ~進むべき方向性について~	
⇒各協会会長と斉藤会長との対談あり	
➢ 急性期・回復期・生活期におけるこれまでの変化や整理について	
・ <u>研修会テーマについて、常務理事会においてご意見いただく。</u>	
2. 事務管理職研修について	
・ 例年通り継続する。	
・ 令和5年1月下旬開催予定とし、内田委員、白石委員、吉住委員を中心に準備を進める。	



3. 事務一般職研修について

- ・ 趣旨である事務職同士の交流のために、集合型で開催できるよう開催時期も含めて検討する。
- ・ 現地開催が困難な場合、中止の選択ではなくオンライン開催でのスライド・動画紹介やブレイクアウトルームを使用した交流機会等、代替案も用意していただくとよい。
- ・ 5月中旬を目途に企画案を作成する。

4. プレジデントセミナー

- ・ リハ関連病院・施設の経営セミナーの実施は貴重で、今年度も継続する。
- ・ 講師の選定について、常務理事会においてご意見いただく。

5. 理事が語るシリーズについて

- ・ 令和4年度も、継続していく方向で、常務理事会においても審議頂く。
- ・ 継続していく（3回～4回シリーズ）。
- ・ テーマと講師については、以下内容を打診していく。
  - ①介護医療院とリハビリテーション（鶴巻温泉病院 鈴木龍太氏）
  - ②地域包括ケア病棟とリハビリテーション（芳珠記念病院 仲井培雄氏）
  - ③内部障害とリハビリテーション（諏訪の杜病院 武居光雄氏）※他、「諸外国での活動」
  - ④リハビリテーション看護

6. 地域リハシリーズについて

- ・ 昨年度一杯で終了とする（理事が語るシリーズと統合）

7. 委員会研修会（認知症、医科歯科連携、障害児者等）への協力について

- ・ 連携を図り、実務班としても協力していく
- ・ 医科歯科連携主催研修会 令和4年10月15日（土）ハイブリット形式で開催予定

【検討事項】

- リハケア苦小牧での実務班メンバー招集（委員会開催）について
  - ・ 現地開催は実施せず、随時オンラインでのやり取りとする。
- 研修会テーマの調査について
  - ・ 当協会会員に向け、Googleフォーム等を用いてニーズ調査を実施する。原案作成は、大住委員を中心に進めていく。

【決定事項】

- 検討事項で協議した令和4年度計画を常務理事会で意見集約・決定していく。
- 各研修会開催に向け、メーリングリストを利用し準備を進める。

次回予定

5月常務理事会後にオンライン開催

議事録作成日

2022/4/15

議事録作成者

晴山剛行

委員会議事録は理事会資料として提出します。

会議終了後、1週間以内にメールで事務局へご提出ください。〔提出先：[info@rehakyoh.jp](mailto:info@rehakyoh.jp)〕